



不平等で社会構造が崩壊 公正な未来のための労働組合プログラム

世界中の人々と地域社会、労働者が、歴史的水準の不平等に直面している。大量失業や不完全雇用、不安定な契約、インフォーマル経済の雇用は、資本の所有者に利益を与えるために立案された不当で持続不可能なグローバル経済モデルの結果である。ネオリベラル革命で仕事と報酬の関係が断ち切られた。その結果、今や全世界で上位 1% の最富裕層が富の半分以上を支配している。この世界経済構造は意図的に不平等に作られたモデルであり、グローバル企業がサプライチェーンを支配し、政府と人々を統制し、民主主義そのものを脅かしている。政治と政治家は民主的な委任から離れ、自由市場に統治を委ねている。成功する社会を築こうとするのではなく、生活のますます多くの面に市場を導入することに力を入れるようになった。労働組合は世界中で攻撃され、私たちの力の低下に伴って労働者が受け取る富が減っている。

現在、臨時雇用化と組合攻撃の増大により、社会構造が崩壊しつつある。グローバル化が幅広い繁栄をもたらさなかった結果、ポピュリスト・ナショナリズムが復活し、私たちは分裂と戦争に脅かされている。一部の人々に富を集中させておくために、性別や人種、宗教、性的嗜好といった特徴に基づいて人々を分裂させる手段として、差別が利用されている。

COVID パンデミックが決定的な引き金となって、世界を不平等の急拡大に陥れた。行動を起こさなければ前進が終わり、私たちは 19 世紀以来の大規模な不平等によって後退してしまう。私たちは次のような最悪の危機に直面している。

- 労働者の権利侵害、組合と民主主義に対する攻撃
- インフレによる購買力低下に起因する生活費危機。これは特に、すでに貧しい暮らしを送っている人々や、賃金があまりにも少ない不安定な仕事に就いている労働者に影響を及ぼす。
- 所得不平等、不安定雇用と貧困の増大
- 生産性向上と賃金の伸びの格差
- 億万長者の資産が急増する一方で、必要不可欠なサービスの資金が不足し、労働者がインフレ率以下の賃金妥結しか得られないことによる富の不公平な分配
- インダストリー4.0 と気候変動によって脅かされる雇用
- ウクライナの戦争と気候変動に起因する食料・エネルギー安全保障危機
- 多くの国々の生産に影響を及ぼしているサプライチェーンの混乱
- 経済崩壊、気候変動および戦争に起因する移民・難民の波

- プラットフォーム労働の広範な利用とアルゴリズムによる管理によって、さらに多くの部門で強化されている新しい不安定雇用モデル

しかし、世界の組合は公正な未来のための計画を立てている。それを明確に表現し、協力体制を構築し、そのために共闘する必要がある。

基礎的要素には以下が含まれる。

- **労働者の基本的権利。** ILO 第 87 号条約および第 98 号条約の完全実施と、労働者が我が身を守れるようにする国内レベルの労働法による。
- **団体交渉の範囲拡大。** 強力な組合が労働条件を改善する。
- **組合組織率：** より多くの部門でより多くの労働者を組織化し、労働協約の対象に含める必要がある。
- **適正な賃金。** すべての場所の労働者は、インフレ率と COVID パンデミック下で払った犠牲を反映する賃上げを必要とし、価値創造の不可欠な部分を反映する賃金を必要としている。
- **社会的保護。** 失業手当、疾病手当、母親・父親の育児休暇、再訓練資金、十分な資金に基づく年金など。
- **人権デュー・ディリジェンス。** 利用しやすい法的メカニズムを用いて企業に責任を負わせることができるようにする。
- **ジェンダー平等。** 女性がそれ相応の給料の高い仕事に就き、同一価値の労働に対して同一賃金を受け取るようにする。
- **グローバルな連帯。** 移民・難民への支援によって人種差別の害悪に対抗する。
- **富の再分配。** タックス・ジャスティス（COVID で財産を築いた者への超過利得税と社会への投資など）による。
- **公正な移行。** ネットゼロへの移行を管理し、炭素集約型の仕事を良質でグリーンな組織化された雇用と入れ替えるために、社会的対話によって計画を策定し、資金を供給する必要がある。
- **食料・エネルギー安全保障。** 特に低所得世帯の増大との関連で、基本的ニーズへの持続可能なアクセスを手頃な価格で提供する。
- **社会的対話。** 労働者を含むすべてのステークホルダーが、生活水準を改善するために国家政策の策定に関与できるようにする。

インダストリアルオールは、全世界の製造業労働者の代表として、不平等と闘って公正な未来のために労働組合運動を発展させ続けている。

インダストリアルオールは、グローバルな経済活動の利益の公平な分配を要求する。すべての政府と多国籍企業に対し、いずれの場所においても、グローバル化がすべての人に利益を与えるようにすることを求める。

今こそ賃上げを！ 10月7日に結集し、公正な未来のために公平な取り分を要求しよう！